

# 取扱い説明書

NBG-Y06 (小型)

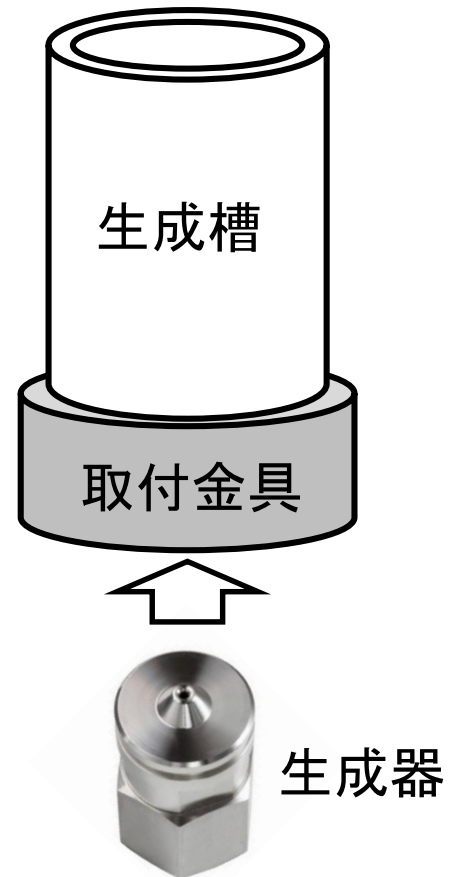


## 生成器の使用手法例

当社では、下図のように直接ビーカー等の容器に投入する方法、または専用の生成槽に取り付ける方法を推奨しています。



ビーカー等に  
直接投入する方法



専用の生成槽に  
取り付ける方法

チューブフィッティングを使用すると生成器への配管は容易です。

## 専用の生成槽に取り付ける場合

専用の生成槽に取り付ける場合には、取付金具が必要です。

生成器にはOリング(S-28)が装着できます。  
ご利用に合った取付を行ってください。

S-28 Oリング  
(別売り  
※固定金具も必要です。)



液体(水)取り入れ口  
(Rc 1/4)



気体(空気)取り入れ口  
(Rc 1/8)

# 液体の供給圧 / 気体の供給量

## 【推奨】

液体供給圧……………0.6～1.0 MPa

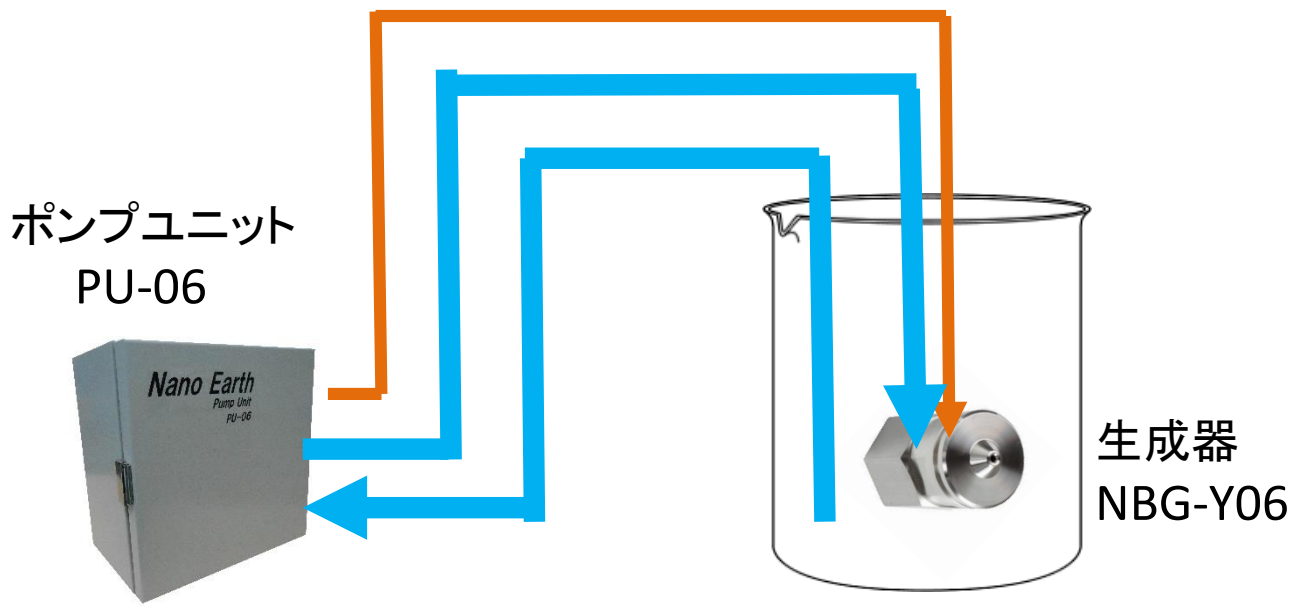
気体供給量…………… 1～10 ml/min

## 《ご注意》

- 供給する気体が空気(大気)の場合は、生成器に負圧が発生し、自吸します。  
但し、ポンプ停止時点で液体が逆流しますので、逆止弁を設置するか、空気(大気)供給管を液体面から逆流しない距離まで延長してご使用ください。
- 空気以外のGasを使用される場合は、圧力を0.1MPa以下に減圧してから供給してください。

# 使用例

## ■ポンプユニット(別売)を使用してナノバブルを生成する場合



## ■別のポンプを使用してナノバブルを生成する場合

